

目 次

ページ

- ◆ 総括研究報告 血漿分画製剤の原料となる血漿の採漿方法・・・・・・・・・・ 5
及び品質確保のための研究

河原 和夫

- ◆ 研究分担報告(1) わが国の原料血漿の供給予測に関する研究・・・・・・・・・・ 25

河原 和夫、菅河 真紀子

- ◆ 研究分担報告(2) わが国の原料血漿の採取コストに関する一考察・・・・・・・・・・ 39

河原 和夫、菅河 真紀子

- ◆ 研究分担報告(3) Voluntary Non-Remunerated Blood Donation 50
(VNRBD) を基本とする国の献血基準

津野 寛和

- ◆ 研究分担報告(4) 海外の原料血漿採取方法の安全性に関する研究・・・・・・・・・・ 58

野島 清子

- ◆ 研究分担報告(5) 国内における免疫グロブリン製剤の需要増加要因及び、
米国における需要動向と分画事業者の対応状況について 63

木村 洋一

- ◆ 研究分担報告(6) 九州大学病院における免疫グロブリン製剤・・・・・・・・・・ 72
の使用状況に関する研究

平安山 知子

- ◆ 研究分担報告(7) カナダの血液事業改革・・・・・・・・・・・・・・ 81

菅河真紀子、 河原 和夫

- ◆ 研究分担報告(8) オーストラリアの血漿事業プロジェクト・・・・・・・・・・ 90

菅河真紀子、 河原 和夫